

2024 年度実習指導者フォローアップ研修

～実習生の主体性や実践力を育むソーシャルワーク実習を！～

2024. 04. 16 埼玉県社会福祉士会実習指導者研修委員会

令和3年度より新・社会福祉士養成カリキュラムにより、相談援助実習はソーシャルワーク実習となりました。従来の180時間から240時間に増え、「機能の異なる2か所以上の機関・事業所で行うこと」が必須とされ、「支援計画の作成、実施、評価といったソーシャルワークの一連の過程を網羅的に実践すること」、また「実習機関・事業所と、複数の機関・事業所や地域との関連性を含めた、総合的かつ包括的な支援について実践的に学ぶ実習」とすることが明示されました。したがって、ソーシャルワーク実習では、厚生労働省通知の教育事項を踏まえて、すべての目標の達成を実現することが求められています。

埼玉県社会福祉士会では、毎年の実習指導者講習会と並行して実習指導者フォローアップ研修を重ねて、スーパービジョンやプログラミング等について実習指導の実践事例を共有しながら交流し、実習指導のあり方を追究して参りました。

今年度も新・社会福祉士養成カリキュラムを受けて、具体的な基本実習プログラム及び個別実習プログラムの作成方法と実習マネジメント（特に養成校との連携）について研修を行います。今回は、特に実習指導者の率直な悩みや不安に添えていけるよう準備しております。皆様から忌憚のないご意見を頂戴し、埼玉県におけるソーシャルワーク実習指導の基盤を構築して参りたいと存じます。ご多忙な折、大変恐縮ですが、ご参加の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

【2024年7月14日(日) 13:20～18:50 さいたま共済会館開催（浦和駅徒歩10分）】

1. 実習プログラムの作成方法

ベテランの実習指導者が基本実習プログラム等を発表し、プログラム作成におけるポイントについて具体的に学びます。

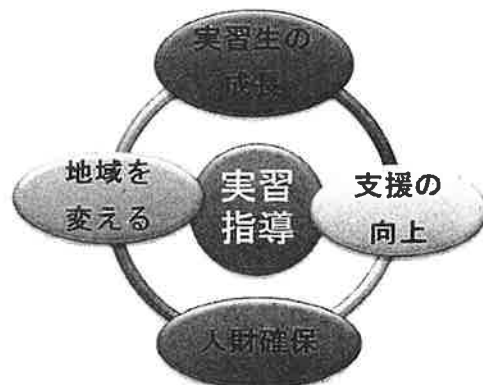
2. 実習指導の実践事例の発表

実習指導の実践事例（利用者理解や記録の考察が深まらない、不安が強く自分の意見を表現するのが苦手な実習生など）から、実習生それぞれに合わせた実習指導の多様な指導方法とそこから見えてきた養成校との連携のあり方について学びます。

3. 実習指導 意見交換会

実習生とのかかわり、プログラム作成、実習環境など、実習指導で抱えている不安・心配・想いを気楽に語り、交流しましょう。

実習指導は、実習生の成長が図られるだけでなく、その指導の過程からソーシャルワーカーや他のスタッフの視点変更、利用者支援の質の向上が図られる機能を有し、人材確保や地域を変える可能性を秘めています。実習指導の質を上げながら、地域における社会福祉士の専門性や仲間の輪を広げていきましょう！そして専門職としての社会福祉士の社会的認知力を大いに高めていきたいと考えています。実習指導の楽しさや魅力を共に追究してまいりましょう。ご参加、お待ちしております。



2024年度社会福祉士実習指導者フォローアップ研修開催要項

埼玉県社会福祉士会では、社会福祉士実習指導者講習会を修了して実習現場で活躍されている皆様を対象に実習指導者フォローアップ研修を毎年開催してまいりました。

今年度は新・社会福祉士養成カリキュラムを受けて、具体的なプログラム案の作成方法と実習マネジメント（特に養成校との連携）について焦点を当て、実習指導者の率直な悩みや不安に応えていける内容としております。実習指導者としての自信を深めていただき、気持ちを新たに後進の育成に取り組んでいただきたいと考え、フォローアップ研修を計画しましたのでご案内いたします。

1. 主催：公益社団法人埼玉県社会福祉士会 社会福祉士実習指導者研修委員会
2. 日時：2024年7月14日（日）13：20～18：50
3. 会場：さいたま共済会館 602会議室（JR 浦和駅西口より徒歩10分）
4. 対象：社会福祉士実習指導者講習会修了者で、実習生を指導者しているか、受入予定の方
5. プログラム

13:20～13:30	開会オリエンテーション（10分）	
13:30～14:20	実習指導の基本（50分） 講師：青木 孝志 氏	1. 社会福祉士（講習会修了者）が社会福祉士（資格取得希望者）を育てる意義 2. 社会福祉士の将来像をどのようにとらえるか
14:20～17:30	プログラム演習（3時間10分） 講師：川染 智子 氏	1. 実習プログラムの作成方法 プログラム作成におけるポイントについて学びます。 2. 実習指導の実践事例から学ぶ 実習指導の実践事例から、実習生それぞれに合わせた多様な指導方法と養成校との連携の在り方について学びます。 3. 実習指導 意見交換会 実習生とのかかわり、プログラム作成、実習環境など、実習指導で抱えている不安・心配・想いを気楽に語り、交流しましょう。
17:30～17:45	会議室移動・休憩（15分）	実習指導者講習会会場(601 会議室)へ移動していただきます
17:45～18:35	交流研修（50分）	実習指導者講習会受講者との交流研修 意見交換をしながら実習指導者としての考えを整理
18:35～18:50	修了証書授与、閉会（15分）	

6. 定員：50名（定員になり次第、締め切らせていただきます。）

7. 申込み：申込受付期間は5月8日（水）～5月29日（水）

埼玉県社会福祉士会の実習指導者フォローアップ研修申込フォームにて
お申込ください。

↓（こちらをクリック）

<https://forms.gle/3BCkr9XbyrR8kVqk7>

受講の可否は6月12日（水）ごろまでに申込者全員にメールにて連絡いたします。

受講決定者には参加費の振込先についてお知らせしますので、期日までに参加費をお振込み下さい。



8. 参加費 5,000円(但し、会員は3,000円) ※入会手続き中の場合は会員扱いとなります。

※ 感染症等の影響により研修会の開催方法が変更になる場合もあります。

その際は、申込者にはメールにてお知らせするほか、ホームページにも掲載いたします。

【会場地図】さいたま共済会館

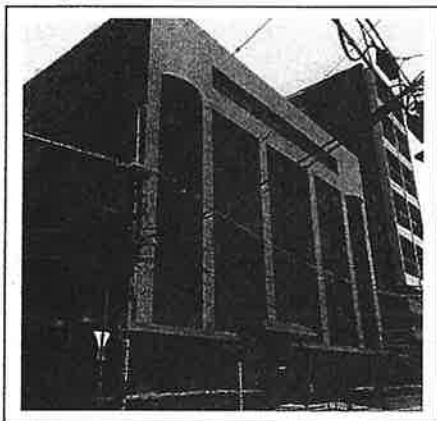
交通：JR「浦和」駅西口より徒歩10分 ※自家用車でのご参加はご遠慮ください。

電話：048-822-3330

■ 地図



■ 外観



お問合せ先

公益社団法人埼玉県社会福祉士会 事務局
〒338-0003 さいたま市中央区本町東 1-2-5 バルメゾン小島 103
TEL：048-857-1717 (営業時間 9:30~17:30)
FAX：048-857-9977 E-mail：s-info@saitama1717csw.jp



埼玉県社会福祉士会では、X(旧Twitter)を活用して情報を発信しております。
左のQRコードからアクセスして、是非ご活用ください。